

2013 年の Yano E plus は “プチ” コンシユルジュ

あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願ひ申し上げます。

前号のこの場でお伝えした通り、弊誌編集部はソウル支社から本社 CMEO (Chemicals, Materials, Electronics, Optics) 事業部へ異動となりました。我々新編集部一同、少しでも皆様にお役に立てる誌面作りを目指しますので、引き続きお付き合い下さるようお願い申し上げます。

こんなご挨拶から入らせていただきましたが、編集部、陣容自体はそんなにビッグチェンジはしていません。ただ、今回はこの新編集部よりこの場で皆様にお願ひがございませう。

Yano E plus は前身の『マーケットシェア・マンスリー』を含めると 1980 年代から皆様のお側に置いていただいております。そして、Yano E plus としては 2008 年 4 月号からのスタートになりますが、誌名の “E” には「エレクトロニクス」や「いい」、「エクセレント」、「エレガント(!?)」という意味が込められています。中でも一番大事な “E” はエレクトロニクスです。これはご購入者様の 70~80% が同分野に関連したビジネスをされておりましたので、大きくこの領域へシフトしました。

その中でテーマ設定としては産業の川上から川下まで、素材、電子部材・材料、部品・モジュール、機械・製造装置、最終製品・アプリケーションについてタイムリーに扱うことを目指してあります。そして、毎月数個の市場を切り取りテンポ良くお届けするというレポート自体のコンセプトはそのままですが、今回の編集部異動に際し、改めてこれらのことに立ち返りたいと思っております。

弊誌も市場調査レポートである以上、そのテーマ設定はとても重要ですが、基本的には出来るだけ多くの方が興味を持っていただけるようなテーマを散りばめようとする方向になっています。今回のお願ひは少しそこから逆方向になるかも知れませんが、このテーマについての御用聞きを始めることといたしました。前述の通り弊誌は毎月いくつかの市場を取り上げてありますが、これを皆様に少し開放させていただこうという趣旨です。本来、弊社でこのようなことは「個別調査」という形で別枠対応させていただいておりますが、今回はより皆様に近づきたいとの気持ちを込めて Yano E plus に適する範囲での対応をしようとの試みです。

下記に件名『調査希望テーマ』としてご連絡下さい (誌面ではご提案者様名を伏せて対応します)。

yanoeplus@yano.co.jp

基本的にはニッチすぎるテーマに対しても可能な限りアプローチする所存 (どちらかというど好物) ですので、チャレンジングなテーマも歓迎です。『言葉だけは聞いたことがあるけど実際はどんな市場なの?』とか、『いろいろ探したけどこの領域の市場レポートがないんだよね・・・』というノリで構いません。このような背景ですのでフルカスタム同等の調査は出来ませんが、本取り組み内では皆様の手足となって動く覚悟であります。

編集 A